

かかしのまちの ミニ・マガジン

月刊 Monthly Local Magazine : Kaminoyama

かみのやま

第267号 2023年7月



「上山城」からのたより 夏 第168便

上山 城

わが町再見「藤井松平」 藤井松平通信 (4)

鎌上 宏

短歌随筆 ⑩ 柏倉鷹取山

新寺 登

管見の楽しみ (2) 山内典子のことなど

犬石 秀実

特別寄稿 「千利休と沢庵」

永岡 昭

風呂の懐かしいこぼれ話

桜井 和敏

猫と歩けば ③⑥ ○月△日

うめつ ちぎり

連載エッセイ 描いていく、生きていく ⑭

朝日 辿

自力で生きる

大武 芳子

随想 老いらくの女性たち

佐藤 藤三郎

「上山城」からのたより 初夏・第168号

【常設展示室から】抽選で景品が当たるクイズ上山城探検を毎月実施中。クイズを解きつつ、ご見学をお楽しみください。

七月といえば「お中元」の季節ですね。「お中元」と問われれば「日頃お世話になっている人に感謝に意を込めて贈り物をする」と答えるのが今では大正解なのですが、本来は神様にお供え物をして日頃の罪を懺悔する日(七月十五日)だったそうです。私もそうですが、本来の「お中元」に戻ったほうがいい「罪深き人」は意外に多い！?と思っ



上山藩士三輪家の日記 (上市市蔵)

さて、江戸時代、上山藩内でも「お中元」の時期に贈り物をしていることが、藩士の日記から確認できます。その贈り物の中身をのぞいてみましょう!

掲載画像は上山藩士三輪家の日記で、その中の弘化三(一八四六)年七月十三日の出来事に、大奥様

① 部屋管理人 おます・金七百疋 ② 上役世話人 松尾・白銀二枚と金百疋 ③ 御側頭 おそりの・金四百疋二十匁 ④ 召仕人 おます・金二百疋 ⑤ 御側役 おやす・金三百疋十匁と銀十匁 ⑥ 小間使 おとみ・銀十匁 ⑦ おむね・鼻紙五束 ⑧ 御茶之間役 おとき・金四朱と銀十匁 ⑨ 末役 みとり・金六朱 ⑩ 洗物係 みどり・金一朱 ⑪ 取次 役 おつね・金四朱と銀五

大奥様には女中が十二人も付き従っていたことがわかります。おそらく、その女中のトップは「おます」。かなりのやり手だったでしょうね。

それはさておき、大奥様はお中元として、十一人に金銀(金銭)を、一人に「鼻紙」を贈っています。なぜ「おむね」だけ「鼻紙」? しかも五束も? と思ってしまうのですが、この点は不明ですので、ご勘弁ください。今こそお中元といえは多種多様な品々を贈るようになっていますが、上山藩の大奥様は、金銭を贈るという、ものすこいストレートな方法で感謝の意を伝えていたことがわかります。

みなさんもお中元選びに迷ったら、思い切つて「鼻紙」ではなく「金銭」を贈ってみてはいかがでしょうか? 意外と好評かもしれませんよ。

上山藩 大奥様のお中元

(公財) 上山城郷土資料館学芸員 長南伸治

内科・循環器内科・腎臓内科・皮膚科・人工透析内科
医療法人長清会
長岡医院
NAGAOKA
院長 櫻井清陽 理事長 長岡由女
医師 長岡美里 医師 長岡迪生
内科 診療時間 / 9:00~13:00 14:30~17:30
皮膚科 診療時間 / 14:30~17:30 (火曜日・水曜日・金曜日)
休診日 / 日曜日・祝日・木曜日
上市市沢丁9番13号 TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科
山口クリニック
院長 山口寿功
診療時間: 平日9:00-12:30 14:00-18:00
水曜・土曜: 9:00-12:30
休診日: 日曜・祝日・水曜午後・土曜午後
上市市四ッ谷 1-6-35 TEL677-0050

原田眼科医院
外来受付時間
9:00~12:00
14:00~17:30
月 火 水 木 金 土 日 祝
木曜・土曜 12時まで / 休診日: 日曜・祝日
上市市十日町 9-2
023-672-0008

永田歯科医院
Nagata Dental Clinic
診療時間 AM 9:00 ~ PM 1:00
PM 2:00 ~ PM 6:00
休診日 日曜・祝日・木曜
上市市元城内 3-62
672-0215

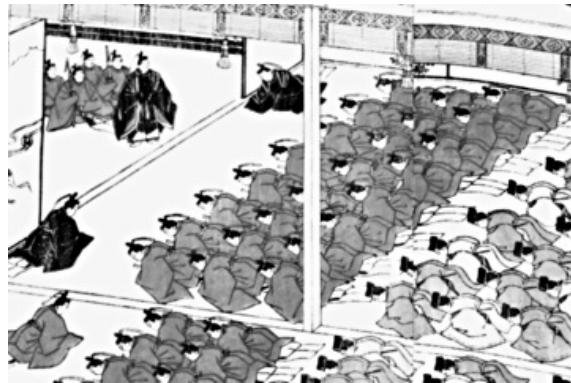
7月 湯が涌き、夢が涌き、人も涌く
ワクワク温泉城下町
かみのやま
スマイルプロジェクト☆かみのやま
開催日時 2023年7月29日(土)
12:00~21:00
会場 三友エンジニア体育文化センター
(市民総合運動広場)
問合せ (公社) 上山青年会議所
TEL.023-672-7721
吹奏楽団の生演奏、浴衣着付け教室、
露天・縁日など盛りだくさん。
フィナーレはスマイル市民花火!

(一社) 上市市観光物産協会
023(672)0839
http://kaminoyama-spa.com

♥愛車に Make-upを……
钣金・塗装・車検
〜承ります〜
東北運輸局長認証工場
創業 45年 **E 有限会社 遠藤ボデー**
〒999-3122 上市市仙石1121-1
TEL 023-672-7185 FAX 023-672-7167

メモリアルホーム鶴脛
各宗・総合葬祭
(株) マルシン葬祭社
霊台車(霊柩)・ワゴン・マイクロバス
上市市久保手4005の10
023-672-4242
023-672-4470
E-mail e-taishin@if-n.ne.jp

信通侯は延宝四年(一六七六)生まれ、元禄十一年(一六九八)二十二歳で上山に入部し、上山藩主として二十四年間の治政でした。信通侯の出自を



江戸城 將軍謁見に居並ぶ大名

調べると興味深いことがわかります。父は松平信之ですが、母は小出吉秀の五女です。小出吉英は但馬出石藩六万石の城主で、出石といえば沢庵禪師の生まれた地です。沢庵の父は出石藩主小出吉英に仕えた秋庭綱典で、その次男が沢庵です。沢庵は上山に流謫された時に小出吉英に数通の書翰を送っていますが、信通侯の母はその出石藩主小出吉英の娘だったのです。縁があるものですね。信通侯、人事幕閣は知っていたのでしょうか。

さて、藤井松平信通侯は「中務少輔」を称しました。一般には国名(国守名)を名乗るのが多いのですが、中務少輔とはどういうものなのでしょう。中務とは律令制八省に始まる天皇の詔書・勅旨を起草、卿・大輔・少輔が署名して下達指示する役職でした。

もちろん江戸時代の肩書きは幕府具申による朝廷許可の体裁を取ります。又、関ヶ原の戦い以前の上ノ山に「中務少輔満兼(上ノ山殿)」「上山日向守満兼・里見左京大夫」という最上義光麾下の武将がいます。これは戦国乱世期の私称と考えられます。

信通侯は、宝永四(一七〇七)年に山城守、正徳四(一七一四)年大隅守、正徳五(一七二五)年越中守で、この越中守時代(享保二、一七二七年)に老中連名で城再建の許可が発令されています。信通侯の位階は従五位下、江戸城詰は「雁の間」②でした。

譜代大名が詰める「帝鑑の間」にも名があります。さて、宝永六(一七〇九)年のことですが新町古屋敷で木綿(綿)の種を初めて撒く人がいて、町人百姓ら多数が

見物に集まったことが記されています。先に『元禄十(一六九七)年の榜令』を紹介しましたが、掟五条に新商売禁止の条があります。大坂加番や諸勤番で出費が多いなか収税をあげなければならぬのに多様な勧業施策を検討しなかつたことを窺い知るのですが、商業・営農活動は全国の波に応じた取り組みがあつたことを示しています。

最後に「憚りあること」としてあまり公にされていないのですが、家中の石田丈衛門のことを記さないわけにはいきません。「享保三(一七一八)年正月十四日、江戸より石田丈衛門が上山に帰ると、翌十五日に家老松平善右

衛門宅へ呼び出され」大小刀を取り上げられて詰問があつたと書き始められています(資料⑬)。家老は理由を詳らかにせず「切腹」を申し渡し、丈衛門は雪降る奥庭の畳上にて果てました。後日談があります。二月に丈衛門の息子が柵下に着くと切り殺され、丈衛門妻も江戸屋敷を追放されたというのです。事の発端は石田丈衛門が大坂に登る折りに太守命(主君)により京都より女一人を召し抱えて参れとの仰せがあり見目よき女を抱えて戻ると、太守はご機嫌でしたが若殿の母(主君の妻)の知るところとなり太守は豈はか

らんや石田の密通だと罪をかぶせ切腹を命じたのです。「石田丈衛門は不義非道の人にあらず、潔白律儀の人にてかかる無実の難にあいて非業の死にいかなる因果の業報にや実に無慙なりし、これ信通侯御代のことなり」(『上山見聞随筆』⑭)と記しています。信通侯は、享保七(一七七二)年二月二十日大坂加番中に四十七歳で亡くなりました。長男は次郎四郎といいますが、幼くして亡くなっています。

※参照文献：「上山市史」、「藤井御傳記」①、「上山年代略記」②、「上山三家見聞日記」⑬、「上山見聞随筆」⑭、「沢庵和尚書簡集」(岩波文庫)などを参照しました。

上山がもっと元気に
なりますように。

私たちは、そんな願いも込めて
山形新聞を毎日お届けしております。

～新聞をもっと身近に！～

山形市旅籠町2-5-12
山形メディアタワー6F
☎023-635-6111
上山営業所
上山市弁天2丁目
☎023-672-0259
上山南営業所
上山市石崎1丁目
☎023-673-3541

美咲花咲
パークینگ
かみのやま温泉駅東口
とても便利です!!

キッチンカー などの
出店(短期・定期)も、
随時ご相談承ります。
☎673-1895[鈴木]

こんな困りごと
ありませんか?



宝石・メガネ・時計

タニエ

上山市石崎2丁目1番33号
☎023-672-0364
携帯:080-3330-6973

短歌随筆 18 柏倉鷹取山 (令和5年3月11日)

新寺登
(上山中部短歌会会員)

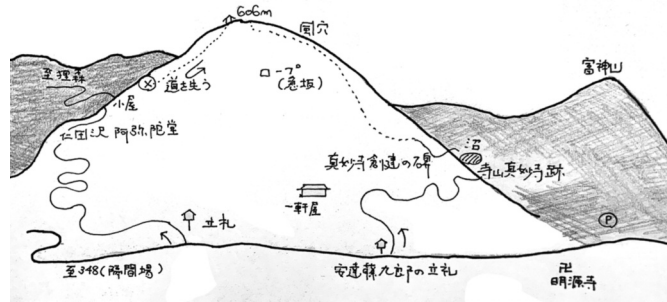
昨年、久保手の西にある鷹取山に登った時にY氏から山形市にも鷹取山という山があるとの話が出た。調べてみると柏倉と岩波に同名の山があることが分かった。まず柏倉鷹取山へ行こうと雪解けを待った。

富神山の登山口近くに駐車し、反時計回りに周回することにした。道路に「安達藤九郎盛長碑」との立札がある。歴史には興味がないのでどういう人物なのか全く分からない。

源頼朝の御家人の一人と説明書きがある。

暫く登って行くと今度は「寺山真妙寺跡」に着き、側に毘沙門池なる沼がある。安達藤九郎がここに建立したとされる毘沙門堂は明源寺に移転保存

されているとのことである。さらに行くとき先程の立札にあった「安達藤九郎碑」に着いた。ここから尾根に取り付くことになる。所々に赤テープがあり迷うことはないが葉が繁れば分りずらくなるかもしれない。道は次第に勾配を増しロープ場となる。山容からは想像できない急登の連続となる。ロープや木の枝を掴みながら攀じ登る。転げ落ちたら大怪我をしそうだ。延々続く急坂も右手に「風穴の室」を過ぎると間もなく山頂である。小さな石祠がある。また西山形五山の登頂証明書を貰うためのQRコードの付いた看板がある。西山形五山とは、鷹取山、白鷹山、富神山、東黒森山、西黒森山、の五つを言うようである。山頂からの眺



めは残念ながら良くない。

昼食をとり南側の仁田沢方面に下山を始める。こちらは傾斜はきつくなき赤テープを辿り順調にゆくと思っていたが二〇分ほどして残雪で道を見失ってしまった。付近を暫く偵察したら山道と思われるものと近くに林道が見える。高度はまだ五百m位はあると思われるので林道を辿れば安全だろうと暫く進んだが考え直した。何処に着くのか分からないのである。山頂に戻り往路を下山する

ことにした。登り返すのは凄く辛いが今回は迷った時の基本行動を選択した。高度五百mの雪山なのである。山頂からの下りは、スリッパがひどく登り以上に苦労した。

三月三十日。改めて仁田沢方面から山頂を目指した。途中に「仁田沢阿弥陀堂」があった。この辺一帯は古代に山岳宗教の聖地として繁栄したとある。分校もあつたらしくこんな山中にも昔は人がそれなりに住んでいたのに驚く。林道の杉の木に赤テー

プがあり、登山口とみて杉林に踏み込んだ。大好きな藪径が続き先日引き返した地点に辿り着いた。先日そのまま林道を下れば延々と狸森(須刈田)まで連れて行かれたことが分かった。丁度いい運動になるので今度は秋にでも来てみようと思う。

霧の中に山百合の匂ひとつどきたり
リフト乗場に吹きあがる風に(登)
山百合の強烈な香りが好きである。初夏の山の魅力である。

解仙洞



代州道人

開館 9:00~16:30
休館日: 毎週火曜日

上市市矢来4丁目 023-672-0155

特別展

齋藤茂吉 没後70周年

MOKICHI

-壮年から晩年
までを振り返る-

会期: 8/31(木)まで

休館: 水曜日、7/2-7/8

齋藤茂吉記念館 北町字弁天 672-7227

古文書解説講座(上級編)

受講者募集

■日時 令和6年1月10、17、31日
・2月7、14、21、28日
10~11時半

■定員 35名(予約制・先着順)

■申込締切 12月27日

■料 金 友の会入会料1600円
+資料代300円

※詳しくは上山城までお問合せください。

お問合せ・お申し込み

上山城

上市市元城内 023-673-3660

管見の楽しみ ② 山内典子のことなど

犬石秀実
(上山市在住)

さて過日(4月)は、「古文書に親しむ会」の板垣会長指導で山内典子(かねこ)という方が、弟の上山9代藩主松平信庸(のぶつね)に書いた手紙(遺書)についての解説学習がありました。山内典子は上山8代藩主松平信宝(のぶたか)の長女で天保12(1841)年に上山で生まれています。御館があった今の上山小学校のどこかで生まれたのでしょうか。大きな

す。典子の夫、豊福はその5代目となります。定府(じょうふ)大名で上屋敷が代々江戸麻布古川町にあるということ、は、上山藩上屋敷のすぐそばということがわかります。新田藩は大名といっても江戸幕府に禄をいただく旗本、本家山内家とはやはり格が違い、江戸幕府に対しても忠義を尽くすべき立場であったと考えられます。

鳥羽・伏見の戦いののち徳川慶喜が江戸城に戻ると、大名・旗本を呼び出したといえます。そこで慶喜は「山内容堂(ようどう)の勧めで政権を返上(大政奉還)したにもかかわらず、逆賊の汚名を着せられ、土佐の策略にはまったようだ」と言ったといえます。当然、豊福に本藩・土佐藩へ批判の矛先が向けられたと思われる。諸大名、旗本居並ぶ中

鳥羽・伏見の戦いののち徳川慶喜が江戸城に戻ると、大名・旗本を呼び出したといえます。そこで慶喜は「山内容堂(ようどう)の勧めで政権を返上(大政奉還)したにもかかわらず、逆賊の汚名を着せられ、土佐の策略にはまったようだ」と言ったといえます。当然、豊福に本藩・土佐藩へ批判の矛先が向けられたと思われる。諸大名、旗本居並ぶ中

手紙は言葉を選びつつ達筆ではありませんが字が乱れ、下書きのないまま書かれたと思われます。敬意を表すためにその文字から行を改め前の行と同じ高さ書き出す「平出」なども、筆で訂正して改行をしている様子が見られます。最後にかけて字も乱れ、涙の跡かと思われるところもあります。

が痛みました。

「武士の子供故に未練のことに候ても、これは御やく束致し、共にまいり申さず候も残念故嫁てはまず夫方に付きまいり候」訳せば、武士の子どもに生まれたからには未練残ることであっても、これは夫と約束した事なので、共にまいら(死な)ないことは残念なこと、嫁に行ったからには夫とともに付き添ってまいります、となるのでしょうか。「子ども二人をどうかどうかひきとって私とお世話ください。」と続きます。最後のところに「金子20両も

拝借しておき、返上もできかね恐れ入り参らせ候」ともあります。20両が今の価値でどれほどになるかわかりませんが、日本が開港して以来、物価が高騰し、典子が亡くなる前の8年間で米価にして約8倍になっています。このところの事情は古文書の会の小山司さんの山田文書・貨幣改鑄に詳しく、大名家でもこのような状況にあって奥向き非常に厳しかったことがわかります。

ことは間違いないことと思います。藩は無事、次の藩主6代豊誠(とよしげ)に引き継がれています。上山の御館にあれば、「お城に何かあったときのトンネルをくぐって御井戸丁、台の山のほうに殿様やお姫様が逃げた」に違いない、二人を逃がしてあげたかったと典子の文書を読みながら思っていたものでした。しかし、新田藩に付き従っている家臣のこと、新田藩安泰を考えればその道しかなかったのかなと「管見ながら」、今はそう思っています。



「写経会」：毎月第4土曜日9時から
「ご詠歌会」：毎月第1水曜日1時30分から

最上三十三観音第十番
上山三十三観音第一番

水岸山楚眼院 **観音寺**

山形県上市十日町9-29 電話023-672-1421

**吉井内科胃腸科
クリニック**



診療時間【木曜日休診】
月・火・水・金・土
A.M. 8:30 - 12:00
P.M. 2:00 - 6:00

院長 **吉井英一**
023-673-7515
上市市金生東一丁目10-15

シルバーフォト



8,800円(税込)
2L写真(カラー)
+
額のセットです
残すのは今!

高橋写真館
SINCE 1888 TAKAHASHI PHOTO STUDIO
TEL 023-672-0541 完全予約制
営業時間 9:00~18:00(日祭日17:00)
mail: info@takahashi-photo.net
上市市十日町8-5 定休日:火曜日

特別寄稿

千利休と沢庵

永岡 昭
(天童市在住)

上市市に沢庵が紫衣事件により流罪になり、三年間住んだ春雨庵があります。その敷地内に「聴雨亭」と呼ばれる建物があります。六十cm×六十cmのにじり口があることから茶室であることが分かります。

この茶室の柱は「ちょうな」又は鋸(のこぎり)で削ったままの表面を出しています。本来は鉋(かん)仕上げできれいな木目を出すところですがそのまま使用しています。木材も太い大きな角材ではなく、細く曲がった丸木のままの木材を使っています。普通の住宅ではこのような端材は使用しません。ですから、曲がった端材を使用したために、角面は柱の一部だけが表に出る「ようじ柱」になっています「図1」。

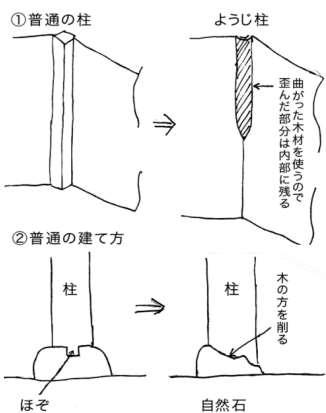
これは茶道の祖千利休が造った国宝の茶室「待庵(たいあん)」にも

使用されている様式です。

さらには外回りの屋根を支える柱と石の繋がりですが、普通は石を平面に削り、そこに柱を立てるのですが「聴雨亭」の方は自然の石の型をそのまま利用し、柱の方を削り、石のかたちに合わせます「図2」。

これらのことから、この茶室の設計コンセプトは、できるだけ自然の形を壊さないということです。私たちは文明史上において、自然を改造し、贅沢な材料を使い、なるべく住み易い住居を求めてきました。とくに戦後は都市に何億もするマンションを持つ人もおられます。果たしてその先には何があるでしょうか。

秀吉は利休に対抗して「黄金の茶室」を造りました。いま私たちはその黄金の茶室に向かつてまっしぐらに歩いているのではないのでしょうか。



その「聴雨亭」には何もありません。むしろ何も無いからこそ、その庵に入る風の音がよく聴こえます。日本人は昔から風には五色の色があると感じていました。人間は長いこと文明にさらされると風は五色の色があるなんてことを忘れてしまいます。松の木を通り抜ける風の音と、牡丹の上を吹き抜ける風の音ではまったく違いますからね。

現代人は、ことに欧米人は狩猟の民



聴雨亭

ながら食い尽くす資源が枯渇しつつある今、はじめてSDGsなんて言葉で言葉で言まかそうとしている。私たちは自然

をまず残し、その残した利息で生きてきました。確かにいつも貧しく、発展には乏しい文化と思われがちですが、自然の余り物(利息)で生活をすれば元本はいつまでも元のままであり続けます。そうやって私たちは本人は二千年も昔からSDGsをやってきていたんです。

最後に、この「聴雨亭」は、さきほど書きましたが千利休が造った国宝「待庵」を基にして造られています。利休が切腹した年、沢庵は十八歳でした。直接には会ったことも無かっただろうと思われませんが、当時は利休が切腹したあと、その首

(こうべ)が三条河原に晒されたわけですから、沢庵もその光景を見たかも知れません。十八歳という多感な青年の沢庵には何らかの影響を与えたことには違いありません。事実、晩年になった頃に利休の花入れに賛を書いたり、また、没後五十年には子息の千家再興の手伝いをしていました。おそらく沢庵が紫衣事件を起したのも、そうした権力に抗う姿を事実として見てきたからではないかと思うのです。

どうぞ春雨庵ないし「聴雨亭」に行かれ、風の声を聞いていただきたいと思うのです。

夏も愉しく、だよね。



ソフィア
SOPHIA
tel&fax. 023-673-0517
上市市南町2-7

泡エステで10歳、若返りませんか!


ムース♥デコ

美白・リフトアップ
ニキビ・吹き出物
毛穴の黒ずみ
シミ・小じわ
手の荒れ
アトピーなど

特許取得
原点に戻った新発想
他店にはないメニュー!

アライ美容院
ご予約:673-3002

手打そば だから亭



上市市金生東二丁目
023・673・3103

お風呂の懐かしいこぼれ話

桜井和敏
(山形市在住・上市市出身)

『いで湯の町としたわかれてその名もかおる上山……』真壁仁作詞 福井文彦作曲による上市市立上山小学校の校歌の歌い出しです。奥羽三楽郷の一つとして名高い上山で育った私はとても恵まれておりました。新湯、湯町、十日町地区、二日町地区、更には葉山、高松、河崎温泉と正に「上山温泉郷」たる所以です。

市内には銭湯、いわゆる共同浴場が数か所あります。公共の社交場として賑わいます。私の家から一番近い二日町共同浴場を主に利用したものです。夕飯を済ますと近所の友だちを誘い合いながら、浴場へと出かけました。持ち物と言えばタオル、石鹸、洗面器など。ほかに入浴券(入場券と書いてあった十枚綴りの一片)。番台には現金(子供は五円、大人は十円の時代)での支払いも可。夕方は子どもた

ちで大賑わいで、湯船に両脚を突っ込んでお喋りに夢中になっていると業を煮やしたオッサンが『この野郎べら、サッサと上がって行け!』とよく怒鳴られました。しかし色々なお客さんたちとは顔馴染みになり、親しく世間話などに弾むのも楽しいひとときなのです。その中でもM氏は当浴場の人気者で、声が大い上に大ボラ吹きでいつも煙に巻いて笑わせていました。また友だち同士なら背中流し(垢すり)は回れ右で交代してよくやったものです。

共同浴場の脱衣所は仕切りがあっても扉が無いので盗難には要注意です。下足はふつう下駄履きですが、いつも歯がすり減った粗末なものを履いて行きました。通路に並べて置くだけなので、同じような下駄が多くどれが自分の物か分からなくなり履き

違いがよくありました。ちょうど旅館のスリッパのような感覚でした。言わずもがな、新品は禁物でした。

厳寒の頃は母親から『滝の湯で湯冷めしないようにしっかりと温まってから上がって来い』とよく言われました。浴場を少し出たところに新聞販売所のショーウィンドーが有り、興味ある映画の宣伝や新聞のニュースなどを立ち読みしていると、湯冷めしてまいります。家に着く頃は体が芯まで冷えて、小さな石鹸カタカタ鳴った……。あのヒット曲 神田川を思い出します。湿ったタオルを振り回すと棒のように固くなったり、両端をつまんで歩いて行くとボール紙のように固くなって、面白がったり……懐かしい思い出がほうふつと蘇ります。

近所には物好きのオジさんがおり、店の裏にドラム缶を利用して、五右衛

門風呂を作ったのです。その作りは至って簡単です。レンガでカマドを組み立てその上にドラム缶を載せ、薪を燃料として焚くのです。足が火傷しないように、木製スノコを浮蓋として踏み沈めて底板にします。ただし、脚立に上って入らなければならぬのでちょっと不便で危険です。近所では評判になり、見物者が来ても一向に恥ずかしがらず、男の子どもや大人たちが入って楽しみました。湯加減は上々、『絶景かな、絶景かな』と一発唸りたい気分でした。

その当時は市街地から離れた農村

部では据え風呂【せーふる】と称して風呂桶に直接出臍(でべそ)と呼ばれる焚き口と内釜を取り付けた風呂を持つ家庭が一般的でした。燃料は薪か亜炭ですが、水道が無い時代ですのでバケツで水を汲んで来て何杯も入れなければなりません。家族全員が入った後の残り湯は捨てないで洗濯に利用したそうです。また毎日風呂焚きをしないで、近所同士で輪番にもらい湯をしたものだとも聞きました。

かし、かみのやま温泉は豊富な湯量は昔から源泉かけ流しで、しかも循環ろ過装置、消毒もしっかり施しているので大変衛生的になりました。また盗難防止対策として脱衣や下足ボックスなどに施錠ができるので安心して入浴できます。

共同浴場が昔から人気を保って廃れないのは、上記のほかに温泉の泉質の効用、気軽に安く利用できること、何とも言えない寛ぎと解放感、健全で明るい社交場等々。家庭風呂とは異なるそれなりの訳があるからだと思えます。

いも煮
2~3人前
(6コ入り)
¥6,600 (税込)

地元「上山」のお土産に!!

丸松物産株式会社
山形工場 上市市新北浦3番地
TEL.023-673-5511
http://www.marumatsu-mb.co.jp

手づくり洋食を
ご家族連れどうぞ

レストラン
駅東口より徒歩5分

イビサ ☎023 673-3034
営業時間 11:30~21:00 定休: 木曜日
(日)・祝 11:30~21:00 (祝)除く

ご商談・ご宴会に
二階宴会場をご利用下さい

割り子そば

石臼挽きそば

みつひろ
上市市新湯6-34
TEL.672-3815

○月△日

抜けるなあ。毎日毎日ブラシをかけてるけど、モサモサごっそり抜けてくる。今は猫の換毛期。『冬毛一掃ぬけまくりセール』の旗を玄関先に立てたいぐらいだ。

みごとに抜けた猫毛を何もしないで捨ててしまおうのがもったいなくて、猫の毛玉ボール作りに専念してしまおう。猫毛を手のひらで少しづつ圧力をかけながら丸め込んでいく。きれいな球形にまとまってくるとフェルトの玉みたいで、猫好きの間では猫玉なんて言われている。何の役にもたたない無用のものだけど、愛おしいんだよ。

猫玉をむにゅむにゅ触りながら「私の体に猫のような毛が生えてたら、どんなことになるねん？」なんて考え始め

めてしまった。

毛皮は寒さと暑さを防ぐことが出来るし、外部衝撃から皮膚を守ってくれる。服がいらぬし、暖冷房も僅かで済む。大変なのはやはり換毛期。頭から足先まで、毎日のブラッシングが重要。猫の何倍も表面積のある人間の抜け毛は相当な量になりそう。捨ててしまおうのは惜しいから、羽毛布団ならぬ人毛布団を作ったり、紡いで毛糸や毛織物にする。上質なセーターやツイードのスーツが出来るよ。イギリスのハリスツイードなんか、安物に見えてくるかも。

こんなに優れた毛を人間はなぜ捨ててしまったんだろう。少しでも楽に生きる為に進化があるのなら、毛を捨てる必要は無いのと思ってしまう。

ダーウインの進化論は矛盾だらけだと言ってる学者が相当数いるのが分かるかも。



るなあ。全身がフサフサになった私を想像してると、肩の力が脱けて平和な気分にな

○月△日

つてくる。見ただけでは男女差がほとんど無くなるだろうから、温泉はどこにいても混浴になるよ。世界中に大らかで朗らかな混浴が広まれば、戦争なんか無くなるね！

関東に住むNちゃんが、両親の顔を見に帰ってきたと電話をくれた。久しぶり

ぶりなので、一緒にランチをしようということになり、某イタリアンレストランに行ってきた。昼間から中ジョッキで乾杯までは良かったけど、疲れたわー、参っちゃったわー。

Nちゃんは数ヶ月前に初孫ができて、事実上本物のバアサンになった。孫が心底可愛いのと、自分の娘が子どもを産んだということが感無量、このことで浮かれまくっていた。私は子どもがいないから、自分の子どもや孫がどれだけ可愛いかわからない。想像はしてるけど実体験が無いから本当のところは分からない。想像と体験の差は大きいからね。

Nちゃんからの「孫ができたのよー！」の報告には「あつ、そう！良かったね」と淡々と応えたいのが本音。ところがね、馬鹿バッチ（山形弁で未っ子のこと）の特性であるサービスピ精神で、Nちゃんのハイテンションに合わせ大袈裟に喜んであげちゃうんだ。

孫の話したつぷり聞いた後は、見たくも無い孫写真と孫動画を見ると苦行だよ。我々バアサン族もスマホも持つてるからね。スマホには何十枚も孫写真を溜め込んでるから始末に悪い。一枚見れば充分なんだけど、何枚も見せ続けられる。辟易してるんだけど、嫌がっているのを悟られないよう

に「Nちゃんと似てるね」なんて、似てもないのに喜ばせる為に言ってしまうんだ。あ、嫌だ嫌だ！馬鹿バッチ根性がいまだに治らないのが、いや、だ！

あと数年後Nちゃんは「孫がね〇〇に興味を持ってね、才能あるかも」なんて自慢してくるんだろうな。「子どものはみんな天才。大人になったら普通になるよ」と冷ややかに言いたいけど「スゴイねえ〜」なんて、またお愛想しちゃうんだろうな。

私はね、Nちゃんのこと知りたいけど、Nちゃんの孫には興味がないんだよ。

◆おかげさまで売れています！

ゆるゆるシリーズ

「猫の手マドレーヌ」
「わんわんドーナツ」
「しっぽフィナンシェ」

十三屋本店

上山城登り口西六七一〇一六九

協賛していただける
スポンサー様を募集
しております。

文化的に潤いのある故郷
づくりに、少しでも寄与出来
たらという願いをこめて、
2001年5月号より発行し
続けております。

ご協賛頂けたら幸甚です。

ご連絡は

☎ 023-672-8581

まちcafe2011

とんとん焼き
チーズ入りとんとん焼き
男爵ブレンド
ドリンク各種

営業時間 11:00~

場所 荘内銀行上山支店さん向かい
駐車場は市営二日町駐車場をご利用下さい

NPO法人 上山まちづくり塾

連載エッセイ 描いていく、生きていく 14 朝日 迪

鳶の声が好きだ。僕の家の周りには、大型の鳥たちがよく飛んでいる。

ねえ鳶、君たちは狼を知ってる？この国のどこかに、まだ彼らはいない？いないとしても、彼らのエネルギーは流れ続けていると思う。そうでなければ、僕がここまですで狼に惹かれる理由がわからないから。鳶の声を聞いて狼を想う。これも理由がわからない僕の癖のようなもの。きつと、どこかのタイミングでなぜかセットになって染み付いてしまったのだろう。

三月、急に春めいたり、まだ雪が降ったりしていた頃に頭に浮かんだイメージ。白い霧の中でこちらを見てくる一匹の狼。目を開け

ると薄れてしまうから、また閉じる。緑、黄？ 黄土色？一瞬で変わってしまふ彼の目が、強くて、強くて、静かだった。焦ってその顔や輪郭を捉えようとする、また消えてしまふ程に色を置いていく。先に背景を掴んでしまおう。白いもやもやの中、この辺りに耳がある。この辺りに顎がある。少しずつ、少しずつ輪郭を作る色に手を伸ばしていく。珍しくこまごまとでも調子がいい。とてもいい雰囲気を保っている。頼むから、そのままそこにくれよ…と念じる。このあたりで筆を離して箸を取った。先を削って尖らせた割り箸で

絵の具をすくって直接画面に乗せていく。そうして毛並みを描いていく。中指の上に押し当てて、親指でくるくる、と回しながら線を引く。延々とこの繰り返し。おかげで、右の中指の第一関節に頑固そうなタコができていく。目と指と腰が泣き始めた頃に切り上げて眠った。そして翌日、また鳶の声が目覚めてぼんやりしながら視線をイーゼルの方へ向けた。

「ちがう」

この違和感は、そうだ。最初にこちらを見ていた狼がいない。いや、まだいるか。でも、消えかけている。目を瞑って大きくため息をついた。こまでくるのに一ヶ月かかっていた。この瞬間がいつ

も怖い。が、今この瞬間の自分の感覚が一番正しい。ずっと見ていた同じ画面を、時間を置いてもう一度見ること、少し客観的にされる。こういう時は、描かない。少し離れてじいっと見つめる。そして時どき目を瞑る。この繰り返し。一日中作業できる日なのに、全く絵に触れられなかった、なんてこともある。とてももどかしいけれど、これも制作の行程の一つだと言いかせる。

行かないで。そこにいて…。祈

るようにまた手を動かす。

いつの間にか「狼の絵の人」と呼ばれることが増えた。嬉しいような、不思議なような。自分の中に狼への信頼？ 敬い？ がある。理由もわからないが疑いようなもの。これは、生まれてくる時には既にこの身に沁み付いていたような気さえる。いつか昔、僕は狼と番っていたんじゃないか、なんて思ったりする。人が動物になれたし動物も人になれた昔、この目は今と同じように高く飛ぶ鳶を見上

げたかもしれない。この地上の生き物が皆同じ言葉を交わしていた昔…。もしかしたらそれは、そう遠くない昔なのかもしれない。この身ではなく命の記憶というものがあつたのだとしたら。

五月の後半、ようやく完成したその絵に「花冷え」と名付けた。霧の中、桜と雪のせいで少し濁る白い景色の中にある狼。またしばらくこの生き物に向き合うことになりそうだ。

山形県知事許可「高度管理医療機器等販売業許可証」取得店
最適な補聴器。プラズミンモライト。

デジタル補聴器
耳掛型
“無料試聴貸出”中!

耳あな型片耳価格 138,000円
ポリウム 148,000円(片耳・非課税)
コントロール付 248,000円(両耳・非課税)

計測器
メカ石
補聴器

エフパルク
F・parc 佐藤

〒999-3143 上山市二日町9-1(矢来橋ギワ)
TEL.023-672-0207

いなげ花店

上山市矢来一丁目3-18
(かみのやま温泉駅前)

駅前本店 TEL.672-0157
FAX.672-6760
ヤマザワ店 TEL.673-1343

くだものうつわ
各種ご贈答にも最適

上山市金瓶水上6-2
Phone: 023-672-5861

自力で生きる

大武芳子
(上山市出身)

日曜日には長男と山の畑に行くことになっていく。山の畑とは西蔵王にある山小屋と三百坪ほどの畑である。国定公園のなかにあるアヒルの形をした私有地で周囲は杉林だ。

自宅は「鳥居ヶ丘」だが畑は「土坂」という場所にある。狭い道で、くねくねと回りながら登る。片側は杉林山、一方は谷である。道は細くすれ違う時は幅の広い所で待っていなければならない。

この土地は勸さんが校長を定年で退職した時の退職金で買ったものであった。六十歳の時である。そしてここに「裏ぺ」の屋根の山小屋を建てたのである。雪が積もっても、陽が照ると雪はひとりでに滑り落ちる。

私の生まれた上山の自宅にそっくりだったけれど、「風呂」付きの山小屋であって、東根温泉生まれの勸さんには当然のことだった。

勸さんの父親は東根温泉の発掘者の一人であり、温泉の湯を自宅にひくことが許されていた。常に温泉の湯が自分の家にあつたのである。

今でもそれは長男の一族が受け継いでいる。勸さん

は次男であるから自分で掘るしかなかったのだ。不思議なもので、長男は進、私の兄も進なのである。仲のよい兄弟だった。同時期に癌になり、勸さんより一週間前に亡くなられている。

長男と次男では「こうもちがう」と思ったことがある。進さんは奥さまにこう言っていた。

「俺が死んだら、後片付けをして、すぐ来いな。早くだぞ」

勸さんはこう言っていた。

「死んだら、他人だぞ」

二人とも死んで、進さんの奥さまも私もまだ生きている。だいたい、生物学的に女性は長く生きないと困ると私は思っている。男は寂しがり屋で、愛する人が亡くなるときと…と思いたい。

今日は長男が山の畑に行けないということとでガツガツしていたら、長女(自称：鬼娘)が寒河江市の「湯るりさがえ」に行かないかと誘ってくれた。新しく寒河江市が作った温泉施設だという。ふと、上山の共同浴場を連想した。忙しい二人なので出来る限り二人だけにし

てあげたいと思っているのだが、誘ってくれたのだから出かけることにした。

すばらしかった。上山はどうしてこういうことが出来るのかなど頭の中でチカチカした。上山だって市長が若返ったのだから、温泉を使って、老人ホーム！上



挿画：村上百花

山市民のための、上山市による、老人ホーム。上山市民でなければ入居できないのではなく、上山市民だけ税金の分を安くする。

「湯るりさがえ」で一人の高齢者、九十三歳の人に会った。杖を使って、持って風呂の中に入って来たのである。

「新しく出来たところに、はじめて来たの」

どうやって入るの。内心びっくりした。背骨は曲り、杖は投げ出し、タオルもなく、でも入ったのだ。風呂に入っていたのは腰掛け状態になれたからである。

設計が行き届いている。さすが「湯るりさがえ」だと感心した。

きっとその人も「湯るりさがえ」を確かめたかったのだと思った。

配達スタッフ募集

女性もたくさん活躍しています！
初心者の方でも
安心です！
スタッフが丁寧
にサポート

- ★年齢・性別不問です
- ★健康増進、朝食前のひと運動
- ★勤務時間は短時間
- ★お小遣い稼ぎにも…
- ★週に3~4日の勤務も可能です
- ★人見知りの方OKです

給与は1ヶ月で
約30,000円

☆勤務は1時間程度です。
※勤務日の要望お聞きします。
時給 | バイク 960円 車 950円
歩 | 自転車 930円 徒歩 850円
マイカー使用の場合は、上限4,000円の補助
をします。
福利厚生として新聞購読補助制度もあります。

山新販売 上山営業所
弁天2-532-5
連絡先 023-672-0259

ワイヤーカット加工による金型部品加工
金型・治工具設計製作

有限会社
山上企画
〒999-3122 上山市仙石1263番地5号
TEL. (023) 673-1114 FAX. (023) 673-1115
有限会社
大崎金型

〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字彦右衛門橋 3-162
TEL. (022) 345-5378 FAX. (022) 345-5378

老いらくの女性たち

佐藤 藤三郎
(著述業 農業)

最近小生と同輩らしい高齢の女性数人の方から手紙、はがき、電話などをいただいた。本誌「月刊かみのやま」を読んでの感想というか「思い」というか、それと「文藝春秋」五月号に小生のことが書いてあったなどといったこと、そしてそれを讀まれて「上山の名譽だ」などと大袈裟なことを言っただけの方もいる。そして「お会いしたい」などと言われると男性である小生としてはけっして悪い気持はしないし、正直に言えば嬉しいかぎりだ。

同じ時代に生まれ育ち、さまざまな経験を重ねてきた者同士として親しみがあるのだろうかと思ひ、「お会いしたい」だとか「何かをお送りしたい」などと言われると胸がどきどきしたり、いっばいになったり、さらにはこの人たちが皆で集まっておしゃべり会をしたくなったりもする。

その一方「老いらく」といわれるこの年齢(とし)になると、それぞれに孤独感を抱いているような思いになったりして、じっと手を握りわが身を振り返ったりする。

月刊誌「潮」の六月号に中西進さんは「孤独感」という随筆を書いていた。それによると、昨年政府が孤独感について調査したところ四十%の人がそれを感じていると回答した

とのこと。さらにはその調査に回答した人が八十%であるから、残りの人たちも「孤独感」に関心を抱いているにちがいない、といっておられた。つまり合わせるに相当数の人が「孤独感」を抱いていると考えていいと言っておられた。さて話がちょっと飛躍するが、農民作家といわれ多くの著書を残した知友の山下惣一さんのことが、映画になるとのことです。準備中だという。そのタイトルが「老いらくの恋」だとか。

彼の書いた文章の中では「恋」という言葉が生(なま)で出てくるのは死に近くなった頃に書いたシャインマスカットというぶどうに恋をしているといったこと、三回だけのようにしか小生の頭には残っていないが、この映画であるかドラマであるか詳しくは分からないが、これまたヒットするだろうと小生はニタニタ笑っている。高齢化社会が盛んに問題化されている「今」だから、それに「恋」という楽しい言葉を入れたタイトルには必ずや多くの関心を寄せる人がいるに違いない。

小生の目に映るところでは「高齢化社会」といわれるなかでいちばん困っているのは企業の経営者だ。昔は老人を姥

捨山に……などと言われるほどに苦しみの暮らしの人がいたが、今世は違う。お金の困る苦しみよりも心の苦しみの人が多い。「今日一日をどう過ごすか」つまりそれがなかなか難しく孤独感を抱いている。

ついで中西氏は言う。孤独から抜け出す方法は友人をつくることその第一歩だ、と。さらに中国の孔子は論語の中で「道徳心があれば人は孤独ではない、必ず仲間ができる」と。そして「友人」がない、いないとわが身の不幸を嘆いている人は道徳心がないらしい」と記している。

小生は先の幾人かの女性からの手紙や電話、はがきをいただくことを友人ができたと思ひ、とても光榮に思っていた。そしてこれがもつと若い頃であつたらさらに嬉しかったのに、と思うが改めて考えればその逆であるかも知れない。米寿などといわれる年齢(とし)であるからこそ嬉しいのかもしれない。

昨今、高齢化問題や人口減、その他子育てについてなど国

「春雨庵」

2023.7

この建物の由来について、「松山の歴史」(松山自治会発行)から一部引用すると、《江戸幕府の厳しい宗教統制で、元和法度や紫衣事件に抗議した京都大徳寺の沢庵禪師は、寛永6年8月にこの上山に流されてきた。

当時の藩主土岐頼行は、この地に小庵を建てて居住させ

会での議論がテレビでよく映されている。それを目にする毎に小生はいつも虚しくなってくる。子どもを産んで育てるためにこれこれのお金をあげる、などとばかり言い合っているからだ。小生はそれだけのお金で子どもを産んで育てる気になどとてもなれないし、できないと思ふからだ。それよりももつと大事な問題についての議論が欠けていると虚しくなる。

それは、中西氏のいう「道徳」である。人が生きて行くにはお金が必要なことは貧しい中で育った小生にはとてもよく分かる。けれど、それ以上に大事なものは中西氏のいう「道徳」だと思ふ。しからば「道徳」とはなにか。そんなことを問われても小生には詳しく説明することなどできないけれど、端的に言えば人間は文明に甘え過ぎずもつと自然に生きることはないだろうか。「老いらくの恋」とはそれだと思ふし、小生もそれを楽しみながら生きたいと思っているこの頃だ。

だが、沢庵は殊の外この小庵がお気に入り、自ら「春雨庵」と命名し、花鳥風月を愛でながら配流の身を慰めたと言われている。》とあり、元和法度・紫衣事件などと沢庵の関わりを勉強してみたいと思ひました。

◆お知らせ次の所でカラーの絵を見られます。
お城のかかし茶屋・駅観光案内所

窮屈な休憩室

◆上山藩の幕末63 編集者
興味深い年表

年表は旧上山藩士栗山判兵衛が作成したと考えられるもので、山形県立図書館に所蔵されているものです。下に掲載したのはその綴りの最後の「慶応元年から明治3年」の部分にあります。

年表全体は戦国時代三河国を跋扈した藤井松平家初代利長から代々転封を繰り返し、最後の上山藩主を勤めた松平信安（藤井松平家嫡流16代、上山藩第10代藩主）までの約350年にも及ぶ足跡が簡潔ながら整然と綴られており、

同	慶応元年四月十七日	日光山仁天門安衛
同	同 年閏五月十二日	市門外非常警衛
同	同 年七月	増上寺法會アリ警衛
同	同 年三月	大塚加番
同	同 年九月	市中取締
同	同 年十二月五日	鹿兒島藩御潜伏ノ浪士ヲ討ツ
同	明治元年三月十八日	會津藩征討廢後
同	同 年四月八日	莊内藩征討先鋒
同	同 年四月廿五日	莊内藩ト清水村ニ戦フ
同	同 年五月四日	藩知事後見

貴重なものとなっています。さっそく大いに気になる記述が目に見え込んでいきます。

明治元年（＝慶応4年）1868年3月18日を見ると「会津藩征討先鋒」という文言が記されているではありませんか。上山藩は会津征討戦には出役していないと考えられているわけ、どうしたのだらうと思われ方も多いのではないのでしょうか。その通りなのです。ただし、当時の上山藩中老・山村求馬が仙台の奥羽鎮撫総督府の本営＝養賢堂に呼び出され、確かに一方的に会津征討を命ぜられた事実があることは確かなのです。まさにその日だったよう

です。だが、その1週間後に理由の明示もなく撤回され、こともあらうに朝敵でもなかった庄内藩（鳥羽伏見騒乱の後、1月10日に公示された「朝敵リスト」には載っていない）を討つという命令が下されてしまうのです。それが「庄内藩征討先鋒」というじつに奇妙な表現なのです。

何が奇妙なのか。結果的に庄内藩征討の先鋒を強いられたのは天童藩で、とりわけ中老・吉田大八にあつては非戦の立場をとっており、そのため実りはしなかったものの和平への周旋に駆け回っていたのです。しかしながら、やはり2万石という小藩の天童藩には勅命に逆らう力はありませんでした。

ということで、天童藩のみならず小藩である上山、山形、新庄なども各藩幸い出役を承諾せざるを得なかったという事なのです。そのことをふまえてあらためて年表を眺んでみると、ふと想像力をたくましくしてしまいます。当時、年表の記述通り上山藩が先鋒を命ぜられた可能性ももしかしたらゼロではなかったのかも知れません。



親付けの名マメ

丸物産株式会社

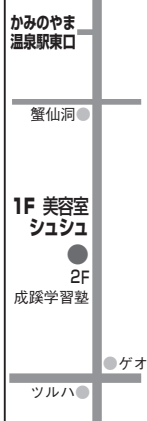
山形工場 山形県上市市新北浦3番地 TEL:023-673-5511
東京本社 東京都世田谷区代田1-47-2 TEL:03-3419-1611
<http://www.marumatsu-mb.co.jp>



抗がん剤治療で
お悩みの
あなたへ

医療用ウィッグの
購入支援及び
助成金が受けられます。

美容室 **Chou Chou**
<http://chouchou6736030.blog.fc2.com>
上市市矢来4-8-1 ☎673-6030



東京駅5分、家族経営の温かな料理店




上山中学校昭和40年度卒業
上山小学校昭和37年度卒業
さて、誰でしょう？
変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋テイトビル2階
☎03-3274-1797 上京の折、ぜひ来店ください。



進和ラベル印刷 株式会社
〒999-3104 上市市蔵王の森10番地
TEL (023) 672-7577



栗川稻荷神社

上市市松山1-1-5 二鎮座
事務所 ☎03(六六七)3510

御祭神 稲倉魂命
元旦祭 一月一日
例大祭 四月二十三日
月例祭 二十三日
由緒沿革
栗川稻荷神社は備中国庭瀬の城主松平信通公が城守護神として奉祀され、厚く信仰されてきたお社であります。

元禄十年九月出羽国上山に国替を命ぜられ、その後松平家の守護神として城内に社殿を造り固い信仰を捧げたのであります。

大政奉還の後は現在地の松山高台に勧請鎮座を致し、年を重ねる毎に境内はもろん県外よりの多くの参拝者を迎えるようになりました。

月刊『かみのやま』 第267号 発行日 2023年7月1日
編集・制作/有限会社スタジオ・ワン 発行/上山を元気にする会
〒999-3145 上市市河崎2-4-23 ☎023-672-8581 FAX.023-672-8582
発行人/阿部檀 編集人/岩井哲 題字/故木村蔵六 編集協力/鎌上宏

- 上市市観光課 ☎03(六六七)1111
- 上市市観光協会の ☎03(六六七)0839
- かみのやま温泉旅館 ☎03(六六七)1456
- 上市市立図書館 ☎03(六六七)0850
- 上山城郷土資料館 ☎03(六六七)3660
- JRかみのやま温泉駅 ☎050(0)161600
- 蔵王坊平観光協議会 ☎03(六六七)2111
- 蔵王猿倉観光協議会 ☎03(六六七)2111
- 山交ハイヤー ☎03(六六七)1616
- 観光タクシー ☎03(六六七)1111
- 上山タクシー ☎03(六六七)1111
- 上山レンタカー ☎03(六六七)4190

こんにやく懐石膳

お客様の接待、ご会合等にもご利用ください。



各種ギフト・お土産もごさいます

(発送も承っております)

楠下宿



株式会社 丹野こんにやく
こんにやく番所

フリーダイヤル 0120-08-2351

〒999-3225 山形県上山市榎下1233-2

TEL (023) 674-2351

FAX (023) 674-2515

<http://www.tannokonyaku.co.jp>

なつかしい和 (なごみ) の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭

◇ 時代屋

じだいや

☎ (023) 672-2451

<http://saikatei-jidaiya.jp>

上山温泉・葉山

名月荘

MEIGETUSOU

〒999-3242 上山市葉山5-50

TEL.023-672-0330(代表)

フリーダイヤル0120-72-0330

月岡城址の宿

山形県かみのやま温泉



山形県 かみのやま温泉

仙溪園 月岡ホテル

〒999-3141 山形県上山市新湯1-33

TEL.023-672-1212(代)

かみのやま温泉 葉山



電話 023-672-0295

FAX 023-672-0425

ホームページ <http://www.hashimotoya.com>